



今、日本が狙われている…



日本語は海外の方にとって複雑とされ、日本人を海外の犯罪者から守る壁にもなっていますが、昨今日本を標的とした不審メールが激増しています。これは生成AIの普及により、流暢な日本語が簡単に大量に生成できるようになったことも一因だと見られています。

知って
おこう!



不審メールの多くは認証情報を盗み取る

「フィッシングメール」



主な標的は、銀行、クレジットカード会社、証券会社

NEW!



メールアドレスのドメイン名(@以降)も詐称可能
⇒公式メールと詐欺メールを完璧に見分ける
ことは不可能 (サイトURLも同じく詐称可能!)

▼今こそ! 基本的な対策を徹底しよう!

自分の身は
自分で守る!

負けるな~!



- メールに記載のリンクは絶対に押さない
- メール・サイトのドメイン名が正しくても
すぐに信用しない
- 必ず公式アプリ・公式サイトから確認!!

サイバーセンター公式「X」(旧Twitter)

兵庫県警察サイバーセンターではX (旧Twitter) で、サイバー犯罪やサイバーセキュリティの情報をいち早くお届けしています。

https://x.com/HPP_c3division

